

兵庫支部戦略的保険者機能に関する現状と課題について



兵庫支部戦略的保険者機能に関する現状と課題について①

医療費

	年度	1人当たり医療費 (年齢調整後)	順位 (高い順)
総計	R4	208,471円	13位
	R5	211,969円	14位
	R6	215,313円	12位
入院	R4	54,176円	26位
	R5	55,485円	26位
	R6	57,868円	25位
入院外	R4	129,892円	7位
	R5	131,644円	8位
	R6	131,558円	3位
歯科	R4	24,403円	3位
	R5	24,841円	4位
	R6	25,887円	3位

健診受診率・保健指導実施率・宣言事業所数

	年度	受診率	順位 (高い順)
生活習慣病予防健診	R4	57.4%	28位
	R5	57.9%	30位
	R6	58.7%	29位
事業者健診データ取得率	R4	8.8%	28位
	R5	7.0%	30位
	R6	6.9%	31位
特定健診受診率	R4	27.5%	30位
	R5	27.3%	30位
	R6	27.7%	34位
特定保健指導実施率	R4	15.6%	36位
	R5	15.2%	41位
	R6	15.3%	41位
コラボヘルス宣言事業所数	R4	1,354	21位
	R5	1,555	21位
	R6	1,797	18位

兵庫支部戦略的保険者機能に関する現状と課題について②

業態別 1人当たり医療費の地域差指数 - 1の寄与度

年度	13.機械器具製造業の寄与度		33.医療業・保健衛生の寄与度	
	入院	外来	入院	外来
R4	0.021	0.017	0.015	0.024
R5	0.019	0.016	0.013	0.024
R6	0.021	0.018	0.015	0.024



業態別における特徴

- ・入院、外来ともに機械器具製造業が高い。
- 機械器具製造業以外にも高い業態があり、業態の特徴に合わせたアプローチが必要。

健康宣言事業所への参画勧奨

◆業態別事例集を活用した文書勧奨の実施

・33.医療業・保健衛生

R7 2,355事業所 (R7.5、R7.8送付)

・19.卸売業 事例集作成中 (R7下期)

【参考】過去の業態別事例集送付

<R5>

- ・13.機械器具製造業 (1,682件) /エントリー58件
- ・34.社会保険・社会福祉・介護事業 (3,636件) /エントリー114件

<R6>

- ・3.総合工事業 (1,991件) /エントリー43件
- ・12.金属工業 (895件) /エントリー36件
- ・17.道路貨物運送業 (1,163件) /エントリー34件



主に医療費の寄与度が高い業態の事業所に対し、同業他社の好事例を紹介することにより健康経営への関心度が高まるよう取組んできた。

健康経営の認知度は向上してきたが、業態によっては健康宣言のエントリーに差があるため、関心度の低い業態には引き続き勧奨を行い健康宣言事業所数の増加に取り組む。

兵庫支部戦略的保険者機能に関する現状と課題について③

診療時間外受診の加入者1人当たり算定回数の地域差指数－1

年度	初診	順位	再診	順位
R4	0.080	10位	0.300	8位
R5	0.080	9位	0.318	8位
R6	0.082	9位	0.319	8位

・全国の中でも診療時間外受診が多い傾向にある



時間外受診に関する周知・広報の強化

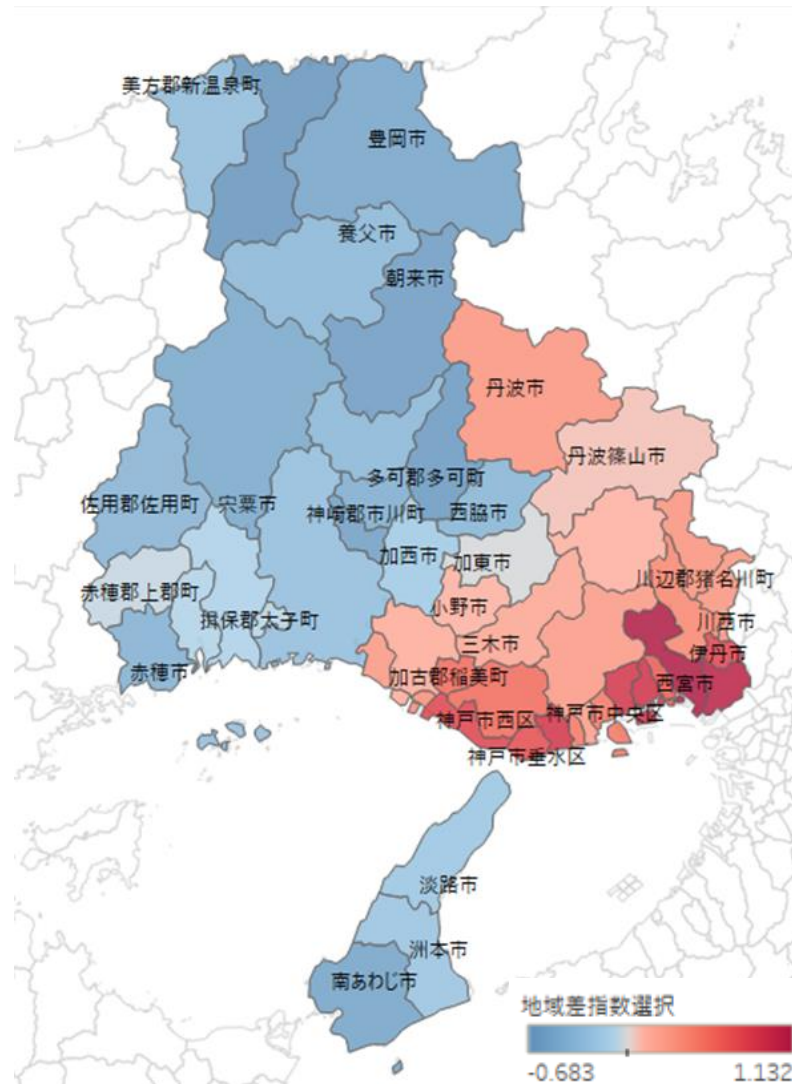
◆WEB広報の実施

- ・時間外受診に関する動画の活用。過去2年間は時間外受診が多い地域・年齢層を抽出し、その地域や年齢層をターゲットとしてYouTubeやディスプレイ広告により重点的に実施した。
- ・R7は新たな視聴者層拡大の広告媒体としてTVer広告を活用した広報を実施する。



ターゲット層の設定

時間外受診（再診）の地域差指数（2024年度）



兵庫支部戦略的保険者機能に関する現状と課題について④

業態別喫煙者の割合（被保険者）

年度	喫煙率		13.機械器具製造業		17.道路貨物運送業	
	兵庫	全国	喫煙率	寄与度	喫煙率	寄与度
R6	27.0%	29.1%	27.8%	0.023	44.1%	-0.01

年齢階級別喫煙者の割合（被保険者）

年度		年齢階級							
		35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上
R6	全国	28.6%	31.3%	31.7%	31.0%	29.5%	26.8%	24.4%	19.8%
	兵庫	27.6%	29.4%	29.0%	28.3%	26.5%	24.6%	22.7%	19.5%

・支部全体の喫煙率は全国平均より低いが、年齢層や業態により喫煙率の高い集団がある。

喫煙者への禁煙勧奨

◆業態別禁煙勧奨（R7.9～毎月送付）

・喫煙者数の多い業態（機械器具製造業、道路貨物運送業、社会保険・社会福祉・介護事業）の喫煙者に対し自発的な禁煙を促す通知を送付。

R7.9～R7.10 勧奨文書送付 計3,389件

◆自治体と連携した禁煙外来受診勧奨（R7.8～毎月送付）

・禁煙外来補助を行う播磨町との協働により、播磨町内の事業所に勤務する喫煙者に対して禁煙外来補助の利用を促す通知を送付。

R7.8～R7.10 勧奨文書送付 計206件



【業態別禁煙勧奨チラシ】

兵庫支部戦略的保険者機能に関する現状と課題について⑤

疾病分類別 1人当たり医療費の地域差指数 - 1の寄与度

年度	新生物〈外来〉の寄与度
R4	0.006
R5	0.006
R6	0.006



全国平均より高い「悪性新生物」の医療費について本部と対策を協議。患者数やがん検査後の医療機関未受診率、期待される効果等を勘案して、令和6年度保険者努力重点支援プロジェクト事業で実施した「胸部X線検査後の受診勧奨」及び新規事業として「子宮頸がん検査後の受診勧奨」を実施する。

◆胸部X線検査後の医療機関受診勧奨（肺がん）

・胸部X線検査において「要精密検査」又は「要治療」の判定があり医療機関を未受診の被保険者に受診勧奨文書を送付。

R7.9～R7.10 勧奨文書送付 計978件
※R7.下期からは本部から全国一斉送付となる。



【肺がん受診勧奨チラシ】

◆子宮頸がん検査後の医療機関受診勧奨（R7.9～毎月送付）

・子宮頸がん検査において「要精密検査」又は「要治療」の判定があり医療機関を未受診の被保険者に受診勧奨文書を送付。

R7.9～R7.10 勧奨文書送付 計47件



【子宮頸がん受診勧奨同封冊子】

兵庫支部戦略的保険者機能に関する現状と課題について⑥

健診結果及び問診結果

年度	睡眠で休養が取れていない者の割合	順位
R4	39.1%	9位
R5	40.2%	9位
R6	39.9%	16位



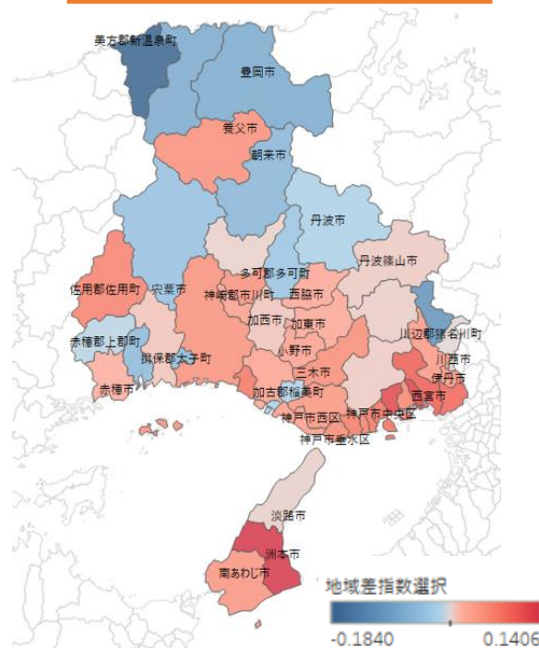
・「睡眠で休養が取れていない者の割合」が高い傾向にある

睡眠に関する情報提供の強化

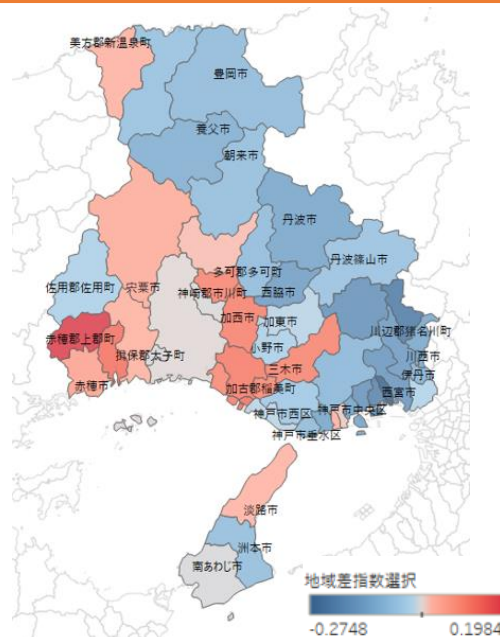
- ・ R6は神戸大学大学院 人間発達環境学科 古谷先生による睡眠に関する講演会の実施及びその動画をYouTubeで配信した。
- ・ R7.11に健康保険委員研修会において古谷先生が講演する予定。

その他の特徴(市区町別の地域差指数-1)

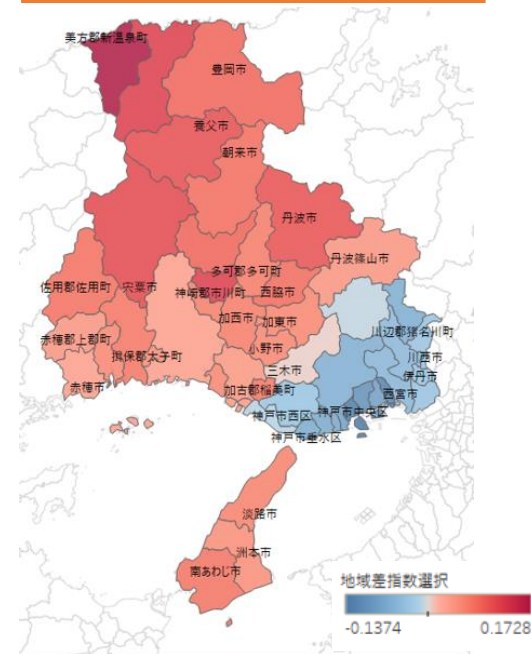
一人当たり医療費（総計）



メタボリックシンドロームリスク保有率



運動習慣改善要素保有率



→ 市町間において課題に差があることから、各自治体と連携した健康づくりを積極的に進める必要がある

第6期保険者機能強化アクションプランのコンセプト

第6期保険者機能強化アクションプランの位置づけ

- 第6期保険者機能強化アクションプラン（2024年度～2026年度）については、加入者の健康度の向上及び医療費の適正化を目指して、第5期に引き続き本部機能や本部・支部間の連携の強化を図りつつ、
- ①基盤的保険者機能の盤石化：業務品質の向上、業務改革の実践及びICT化の推進による一層の業務効率化
 - ②戦略的保険者機能の一層の発揮：データ分析を通じて得られたエビデンスに基づき、「顔の見える地域ネットワーク」を活用した連携・協力による事業展開の充実・強化
 - ③保険者機能強化を支える組織・運営体制等の整備：新たな業務のあり方を踏まえた適正な人員配置、内部統制・リスク管理の強化及びシステムの安定運用、統一的・戦略的な本部・支部広報の実施
- を通じて、協会の財政状況を念頭に置きつつ、協会に期待されている保険者としての役割の最大限の発揮に向けて、将来にわたる礎を築くことを目指す。

第6期の事業運営の3つの柱

基盤的保険者機能の盤石化

- 協会は、保険者として健全な財政運営を行うとともに、協会や医療保険制度に対する信頼の維持・向上を図るという基本的な役割を果たす必要がある。
- 基盤的保険者機能の盤石化に向け、業務改革の実践（標準化・効率化・簡素化の徹底、生産性の向上、職員の意識改革の促進）による、加入者サービスの向上や医療費の適正化の促進、ICT化の推進による加入者の利便性向上を図る。

戦略的保険者機能の一層の発揮

- 加入者の健康度の向上、医療の質や効率性の向上及び医療費等の適正化を推進するためには、戦略的保険者機能を一層発揮することが必要である。
- このため、①データ分析に基づく課題抽出、課題解決に向けた事業企画・実施・検証を行うこと、②分析成果を最大限活かすため、支部幹部職員が関係団体と定期的な意見交換等を行うことにより「顔の見える地域ネットワーク」を重層的に構築し、当該ネットワークを活用しながら地域・職域における健康づくり等の取組や医療保険制度に係る広報・意見発信に取り組む。

保険者機能の強化を支える組織・運営体制等の整備

- 保険者機能の更なる強化・発揮のため、人材育成、人事制度の適正運用、システム運用による業務効率化等を踏まえた人員の最適配分等を通じて、協会全体の組織基盤の整備・強化を図るとともに、内部統制・リスク管理を強化し、協会業務の適正さを確保する。
- システムについて、安定稼働を行いつつ、制度改正等に係る適切な対応や、中長期的業務を見据えた対応の実現を図る。
- 「広報基本方針」及び「広報計画」の策定を通じて、統一的・計画的な協会広報を実施する。